

会 議 記 録			
会議の名称	予算特別委員会（全体会）		会議場所 全員協議会室
			担当職員 鈴木
日 時	平成31年3月19日（火曜日）	開 議	午後 1 時 3 0 分
		閉 議	午後 2 時 4 0 分
出席委員	◎菱田 ○奥野 長澤 三上 富谷 浅田 大塚 小川 田中 並河 山本 木村 赤坂 松山 福井 小松 藤本 木曾 竹田 平本 西口 石野 ＜齊藤議長＞（欠席：三宅）		
執行機関出席者			
事務局出席者	片岡事務局長、山内次長、鈴木議事調査係長、池永主任、山末主事		
傍聴	市民1名	報道関係者0名	議員0名（－）

会 議 の 概 要

1 3 : 3 0

〔菱田委員長 開議〕

〔事務局長 日程説明〕

1 予算審査

（1）分科会委員長報告（報告、質疑）

〔報告〕

〔福井委員（総務文教分科会委員長）分科会審査報告〕

〔富谷委員（環境厚生分科会委員長）分科会審査報告〕

〔小川委員（産業建設分科会委員長）分科会審査報告〕

〔質疑〕

なし

1 3 : 4 6

（2）委員間討議

なし

1 3 : 4 7

〔 休 憩 〕

1 4 : 3 0

（3）討論

＜三上委員＞

共産党議員団を代表して、第1号議案、平成31年度亀岡市一般会計予算案に反対の立場で討論する。本予算案は積極予算とも言われており、ターゲットイヤーということで、さまざまな試みを実施されることは承知している。日本共産党亀岡市議会議員団は、昨年、予算要望書を市長や理事者に提出した。市民福祉の増進を主眼に、何よりも市民生活が豊かに安定していくため

の予算配分を要望した。この間、削られてきたものもたくさんあるが、予算全般に関しては、これから少子高齢化や人口減少、さまざまな施設が老朽化していく中で、市民の要望は多岐にわたっており、手厚い配分を要求してきたところである。そういった意味で、持続可能な、もう少ししっかりと見据えた予算とする必要があると考える。

<石野委員>

新清流会を代表して、第1号議案、平成31年度亀岡市一般会計予算案に賛成の立場で討論する。一般会計予算は総額333億1900万円、対前年度比7.7%増の積極的な予算である。歳入予算についても、市税収入が当初予算として100億円を超えるのは平成21年度以来となり、今日までの各種施策の推進などによるものである。自主財源の回復、すなわち本市の活力が回復しているものであり、今後さらなる発展に寄与するものと考えている。

<平本委員>

緑風会を代表して、第1号議案、平成31年度亀岡市一般会計予算案に賛成の立場で討論する。こども医療費助成、通学路の安全対策事業、自然保育や待機児童解消のような子育て環境の整備について前向きに取り組まれる予算である。また、移住・定住促進事業、有害鳥獣対策強化に向けての費用、路上喫煙の規制に係る市民の健康増進に向けた取り組み等、亀岡市の未来を担う事業に取り組まれており、本予算案に賛成する。

<富谷委員>

公明党議員団を代表して、第1号議案、平成31年度一般会計予算に賛成の立場で討論する。本予算は、桂川市政1期目の最終年に当たり、公約を形にする予算が随所に見られる。特に評価すべき主な事業は、子育て支援の拡充、教育支援の充実、防災・減災の拡充等である。

14 : 34

(4) 採決

第1号議案 (一般会計)	賛成多数 (反対:長澤、三上、田中、並河)
第2号議案 (国保特別会計)	賛成多数 (反対:長澤、三上、田中、並河)
第3号議案 (休日診療特別会計)	全員賛成
第4号議案 (介護保険特別会計)	全員賛成
第5号議案 (後期高齢特別会計)	全員賛成
第6号議案 (土地取得特別会計)	全員賛成
第7号議案 (曾我部山林特別会計)	全員賛成
第8号議案 (水道事業会計)	全員賛成
第9号議案 (下水道事業会計)	全員賛成
第10号議案 (病院事業会計)	全員賛成
第11~40号議案 (30財産区)	全員賛成

(5) 指摘要望事項

<菱田委員長>

各分科会からの指摘要望事項を、決算特別委員会全体の指摘要望事項として取り扱うことについて異議はないか。

(異議なし)

<菱田委員長>

各分科会の指摘要望事項を、決算特別委員会全体の指摘要望事項と決定する。

2 その他

(1) 予算特別委員長報告について

<菱田委員長>

特に委員長報告に盛り込むべきことはないか。

(意見なし)

<菱田委員長>

正副委員長及び分科会委員長に一任とする。

(2) 議会だよりについて

<菱田委員長>

議会だよりの記事掲載について意見はないか。

(意見なし)

<菱田委員長>

正副委員長及び分科会委員長に一任とする。

14 : 40